

背丈を選んで、花壇や鉢植えに。

< 植物名 >

ロベリア

総称

水やり

多湿にも乾燥にも弱いので、毎日午前中に少量ずつ水やりをする。

置き場所

日当たりと、やや湿った場所を好む。

用土肥料

培養土には腐葉土のような有機物をやや多めに入れる。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

株分け、挿し芽、実生

冬越し

寒さに弱いので、冬は室内に置く。

使い方 鉢植え、花壇、ハンギングバスケット

学名 Lobelia

英名

属名 ミソカクシ

科名 キキョウ

性状(分類) 1年草、多年草

原産地 北アメリカ、南アフリカなど

花の色 白、紫、青、ピンク、赤

開花期 夏～秋(種類により異なる)

購入時期

草丈 10～90 cm

ID 836

季節 夏 秋

JFコード 57024



冬越しと置き場所

日当たりと、やや湿った場所を好む。寒さに弱いので、冬は室内で越冬させる。

その他の解説

培養土には腐葉土のような有機物をやや多めに入れる。株分けは、秋または早春に行う。挿し芽は春に、実生も容易で、春に種子を播く。1度花が咲き終わっても、株の3分の1程度を残して切り戻し、追肥をすれば再び開花する。

特徴1

左右対称の上が2裂、下が3裂の少し変わった形の花がたくさん咲く。多湿にも乾燥にも弱いので、毎日午前中に少量ずつ水やりをする。

特徴2

熱帯から温帯を中心に約200種ほどが分布するといわれ、日本にはミソカクシなどが自生している。左右対称の上が2裂、下が3裂の少し変わった形の花がたくさん咲く。背丈の高いものは花壇に、低いものは花壇だけでなく鉢植えやハンギングにも向く。